

壺井彰久 武田理沙

violin

piano, synthesizer

※マスクの着用を必ずお願いいたします。
※ご入場の際、備え付け、又はご持参の消毒液にて手を消毒して下さい。

2022 **04月23日(土)**

開場 19:30 night live

開演 20:00

(2ステージ入替無)(1drink=600)

MC=3300+2drinks order

CAFE **B**EULMANS

世田谷区成城6-16-5 カサローザ成城 2F

03-3484-0047

mail: info.cafebeulmans@gmail.com

メールでご予約の場合、
必ず当日ご連絡の取れる電話番号を
ご記載下さい。



壺井彰久

ロックからケルト、アラブ音楽までをその驚異的なテクニックと美しいトーンで「奏破」するヴァイオリニスト。自己のプログレッシブロックバンド「KBB」を率い、アメリカ/フランス/ポルトガル/メキシコなどの海外フェスにも出演し好評を博した。KBBの活動と平行してEra(壺井彰久/鬼怒無月デュオ)、オオフジツボ、WAWAWAWA(吉見征樹リーダーバンド)、一噌幸弘グループ、Trinite等にも参加。アコースティックでの豪快で繊細なプレイに加え、エレクトリックヴァイオリンを使用した独創的な音作りでも世界から注目を浴びる存在である。好きな食べ物: カフェブルマンのスパイシー・ナポリタン。

<http://tsuboy.com/>



武田理沙

北海道出身。3歳よりクラシックピアノを始める。大学時代はドラマーとして活動。2011年上京し、ブルース・ジャズ・インプロヴィゼーション主体のセッションに多数参加する。様々な形態のバンド/ユニットで活動する傍ら、2016年よりソロ活動を開始。即興演奏、映像作品に合わせ演奏するパフォーマンス、FRANK ZAPPAのピアノカバーなどが世界中で好評を博している。これまでに作曲/編曲/演奏/録音など全てを一人で手掛けたアルバム「Pandora」(18)「Metéoros」(19)を発表、複雑なメロディとハーモニーに漲るリズム、音列などが構築された末に、これらが自由に、しかし緻密なアンサンブルで具体化された大作として大好評を得る